

30 琉球国王と旧首里城正殿鐘



沖縄島は、14世紀末から15世紀初めにかけて、北山・中山・南山の3つの国にわかれていました。たがいに勢力を争い、やがて一つに統一され、琉球国王を中心とした「琉球王国」となりました。

1. 展示室にある、第一・第二尚氏の王統図を見て、次の琉球国王の名前を書こう。

- ア. 第一尚氏 2番目の国王:
- イ. 第一尚氏 6番目の国王:
- ウ. 第二尚氏 3番目の国王:

王国の王統は、「第一尚氏」と「第二尚氏」の2つにわかれていたのよ!

2. 「旧首里城正殿鐘」(万国津梁の鐘)の銘文を観察しよう。

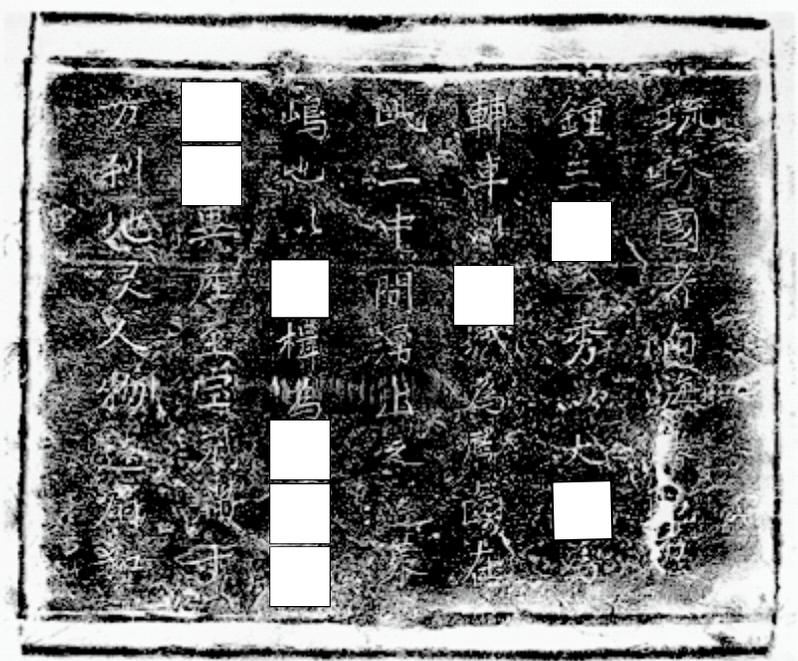
正殿鐘に刻まれた文字を観察して、□のなかに入る文字を書こう。

※ヒント 次の文章(銘文要約)を読んで参考にしよう。

「琉球王国は、朝鮮・中国・日本と交渉を持つ豊かなところですよ。外国諸国に橋を渡すように船をかよわせて交易し、国内に外国のめずらしい品物や宝物が満ちあふれています。」(以下省略)



↑
この面を見よう。



旧首里城正殿鐘は、1のイで答えた国王の命によって、1458年に造られたんじゃ!



琉球 沖縄	日本
旧石器時代	旧石器
縄文時代	縄文
並行時代	弥生
	古墳
	飛鳥
古く時代	奈良
	平安
三山時代	鎌倉
	南北朝
琉球王国時代	室町
	戦国
	桃山・安土・江戸
沖縄県	明治
	大正
統治時代	アメリカ
新生沖縄県	昭和
	平成